

令和 8 年度 能美市育英資金奨学生願書						
希望奨学金制度 ※ 月額3・4・5・6万円 ・ 月額15万円 (希望額に○)						
主たる住居地 <記入例> 〒○○○-○○○○ ○○※都道府県○○※区市郡 ○○1丁目○○番地 ○○アパート○○○号室 電話(○○○)○○○○-○○○○				(ふりがな) の み じ ろ う 本人氏名 能 美 次 郎 ※男・女 ※昭・平 ○年○月○日生(満19歳)		
学 校 名	※昼・夜 ○○ 大学 ○○ 学部 ○○ 学科 (令和○年4月 第1学年入学)・(現 第○学年在学)					必ず連絡が取れる 番号を記入
保 護 者	住所 能美市○○町○○番地 TEL(携帯可)○○-○○○○ (ふりがな) 氏名 ○○ 一 郎 (本人との続柄 父)					
他の奨学金出願状況 ※有・無 ←どちらかに○〔奨学金名 例)日本学生支援機構 〕						
家 族 構 成 ※ 就 学 者 を 除 く	続柄	氏 名	生年月日	職業	勤 務 先	TEL
	父 ----- 48歳	能 美 一 郎	S○,○,○	会社員	○○産業(株)	090- ×××- ××××
	母 ----- 45歳	能 美 花 子	S○,○,○	パート	○○書店	5×- ××××
	兄 ----- 24歳	能 美 太 郎	H○,○,○	会社員	○○商 会	076- ×××- ××××
	祖父 ----- 75歳	○○ ○ ○	S○,○,○	—	—	—
	祖母 ----- 73歳	○○ ○ ○	S○,○,○	—	—	—
	----- 歳					
本 人 を 除 く 就 学 者	続柄	氏 名	生年月日	在 学 校 名 等		同居○
	妹 ----- 16歳	○○ ○ ○	H○,○,○	○○高等学校		○
	弟 ----- 14歳	○○ ○ ○	H○,○,○	○○中学校		○
	----- 歳					
	----- 歳					

奨 学 生	希 望 理 由	妹と弟が就学者で、現在、私も県外の大学に在籍しており、生活費・学費の負担の軽減をはかり、家計の手助けをしたいと思い希望しました。—etc.

長 期 療 養 者	該 当 者 名	病 名	入 ・ 通 院 等 の 状 況
		差し支えない程度に	

障 害 者	該 当 者 名	障 害 名	身障者・療育等手帳番号
		差し支えない程度に	※有()・無
			※有()・無

以上のとおり記載事項は事実と相違ありませんので、能美市育英資金奨学生として採用してくださるよう連帯保証人と連署してお願いいたします。

※自署と捺印

令和 8年 〇月 〇〇日

能美市長あて

本人

氏名 能 美 次 郎 ⑩

①連帯保証人（保護者）

続柄 本人の（ 父 ）

氏名 能 美 一 郎 ⑩ 生年月日 〇〇年〇〇月〇〇日

②連帯保証人（県内在住別世帯の独立生計者）

住所 能美市 △ △ 町 △ △ 番地 続柄 本人の（ 叔父 ）

氏名 石 川 △ △ ⑩ 生年月日 〇〇年〇〇月〇〇日

注）連帯責任者のうち1名は保護者、他の1名は県内在住別世帯の独立生計者で、将来、奨学金返還の責任を負うことができる人であること。

※については、該当するものを○で囲むこと。

奨学生の採否及び状況調査のため、今後私の所得及び納税の状況等を税務債権課に閲覧することを承諾します。（保護者については世帯全員含む）

上記と同じ印

※自署と捺印

①連帯保証人（保護者）

氏名 能 美 一 郎 ⑩

②連帯保証人（県内在住別世帯の独立生計者）

氏名 石 川 △ △ ⑩

[illegible]

収入等を確認する書類の添付

(個人情報保護のため、願書とは別途、直接教育総務課へ提出すること。)

教育総務課で添付